

2024
MIYAGI
RECRUIT
GUIDE

宮城県職員ガイド



みやぎの未来を、クリエイト。

宮城県職員募集2024

総合土木

自己紹介

- ◆ 出身 : 宮城県大崎市
- ◆ 入庁までの経歴 : H24.3 県内高校卒業 H24.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁13年目）

H24.4～ **土木部 北部土木事務所栗原地域事務所 河川砂防班**
3年間で4度の災害査定。岩手宮城内陸地震 災害復旧完了に携わる

H27.4～ **土木部 東部土木事務所 道路建設第一班**
東日本大震災からの復旧復興最前線。(国) 398号 大瓜BP担当

H30.4～ **土木部 仙台土木事務所 道路建設第一班**
令和元年台風19号災害の対応。大衡仙台線 宮床道路開通を担当

R2.4～ **土木部 北部土木事務所栗原地域事務所 道路建設班**
2度目の栗原勤務。栗原IC整備事業を担当

R5.4～ **土木部 空港臨空地域課 臨空地域整備**
初の県庁勤務。空港周辺用地の維持管理や、空港24時間化覚書の着実な履行

志望動機

◆ なぜ公務員？

「作る」だけではない。計画し、整備し、管理する。
最初から最後まで関われることに
大きな魅力とやりがいを感じ、公務員を選びました。

◆ なぜ宮城県庁？

高校2年生の時に東日本大震災を経験。
生まれ育ったこの宮城県の復旧・復興に土木技術者として
関わりたかった。

これまでに担当した業務の紹介

みやぎの未来を、クリエイ。

入庁13年目 その内、道路建設が8年

【(国398号)大瓜BP】

【(一)大衡仙台線 宮床工区】

【(仮称)栗原インターチェンジ】など

土木部の主要事業を担当



現在の担当業務の紹介

みやぎの未来を、クリエイト。

- ・初めての県庁勤務が空港臨空地域課
- ・空港周辺用地の維持管理や、
空港24時間化の覚書で要望のあった事業を
着実に履行するべく日々、
関係機関と連携しながら業務を行っています。



SENDAI AIRPORT

2024/4

国内線 [Domestic] ※国際線エアラインには、一部コードシェア便も含まれます。

札幌(新千歳) 15往復/日 所要時間 1:05 ANA, JAL, PLADO, IBX	新潟 2往復/日 所要時間 0:50 TOK	東京(成田) ※運休中 2往復/日 所要時間 1:00 ANA	名古屋(中部) 6往復/日 所要時間 1:05 ANA, IBX, API	広島 3往復/日 所要時間 1:20 IBX	大原(伊丹) 14往復/日 所要時間 1:10 ANA, JAL, IBX	大阪(関西) 3往復/日 所要時間 1:20 API	神戸 2往復/日 所要時間 1:20 SKY	福岡 7往復/日 所要時間 1:45 JAL, ANA, IBX	沖縄(那覇) 1往復/日 所要時間 2:55 ANA
---	--	---	---	--	---	--	--	--	--

国内9都市10路線の航空ネットワーク

国際線 [International]

ソウル(韓国) 7往復/週 (毎日) 所要時間 2:10 アシアナ	上海(中国) 2往復/週 (火・土) 所要時間 2:45 中国国際	台北(台湾) 1往復/週 所要時間 3:20 エアー・メターフックス、 タイガー、ピーチ (※ピーチのみ運休中)	大連/DLC	ソウル/ICN	バンコク(タイ)※運休中 所要時間 6:30 タイ国際	大連/北京(中国) 2往復/週 (月・金) 所要時間 2:45/3:20 中国国際	アットホーム AAL/OZ 中国国際 CCA/CA エアー・メターフックス EVA/BR タイ国際 TG アットホーム THA/TG アットホーム 6R/NN エアライン スターフラッグ 8K/TK
---	---	--	---------------	----------------	--	---	--

海外6都市5路線の航空ネットワーク

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- ・デスクワークや事務作業が多そう
- ・職場の雰囲気は真面目でなんか堅苦しそう

◆ 入庁してみたら・・・

- ・事務所勤務は工事現場、県庁勤務は打合せ・会議など、外出の機会がかなり多い
- ・意外にも、雰囲気良く、楽しい職場が多かった！

仕事をする上で心がけていること

◆ まずやってみる。とにかく手を動かしてみる。

なかなかやる気が起きない時こそ、まずやってみる精神。

そんな訳ないと思っていたが、意外や意外。

やり始めて30分経過した頃には、別人のように手が動いている。

◆ どんな仕事でも、自分なりのやりがいを見つける。

つまらないと感じる仕事、苦手な仕事。

県職員の業務は多岐にわたる為、時にはそんな仕事を担当することも。

そこでネガティブな感情で仕事をするのか、何か一つでもやりがいを見つけて

自分なりに前向きに取り組むのか。その違いは想像以上に大きい。

印象に残っている業務

- ・ 3 公所目となった仙台土木事務所
- ・ 担当したのは、延長約2.3 kmの
大衡仙台線宮床工区の
道路建設事業でした。
令和2年12月中の完成に向けて
日々、責任とプレッシャーを感じながら、
昼間は、連日現場に行き
夜は残業をしながら
開通に向けて奮闘した日々が
懐かしいです。

そんな中迎えた開通日当日は、
感慨深いものがありました。



仕事のやりがい

◆ 工事が完成した時の達成感 = やりがい

苦勞して設計書を作り、工事を発注→工事契約

安全・安心な公共土木施設を作るために

連日、工事業者と打合せ・立会を行い、工事現場を監督する。

これまで何十件も工事を完成させ、その都度大きな達成感を味わってきた。

◆ 土木はチームプレー

特に災害発生時は、チームプレー。

誰がどの担当ではなく、一日も早く日常を取り戻すために土木職員が

一つのチームとなり、全力で仕事に取り組む。

職場の雰囲気

発言しやすい空気。聞いてもらえる安心感。

みやぎの未来を、クリエイト。

空港臨空地域課の職場雰囲気は**GOOD**です！！

◆ 職員数 14名の少ない職場

少ない職場だからこそ、風通し良く。

雑談だって大事。些細なコミュニケーションが後の仕事に生きてくる。

◆ 雰囲気の良し悪しはいつだって自分次第。

これまでの職場、必ずしも全部が良かった訳じゃない。

それでも自らコミュニケーションを図り、自分を知ってもらおう努力を

することで、自分にとって居心地が良い職場になってきた。

宮城県職員の魅力

◆ 災害対応力

東日本大震災など大きな災害を経験してきた宮城県職員。

災害が起きた時の対応、他県への応援。

宮城県職員だからこそ出来ること、伝えられることがある。

◆ 仕事と家庭、プライベートの充実

民間企業に勤める知人達に話を聞くと、やはり県職員は休みやすい。

育休取得など子育て支援制度も充実している。

プライベートの充実が仕事のハイパフォーマンスへ繋がる。

私の公務員試験対策

ひたすら「過去問」

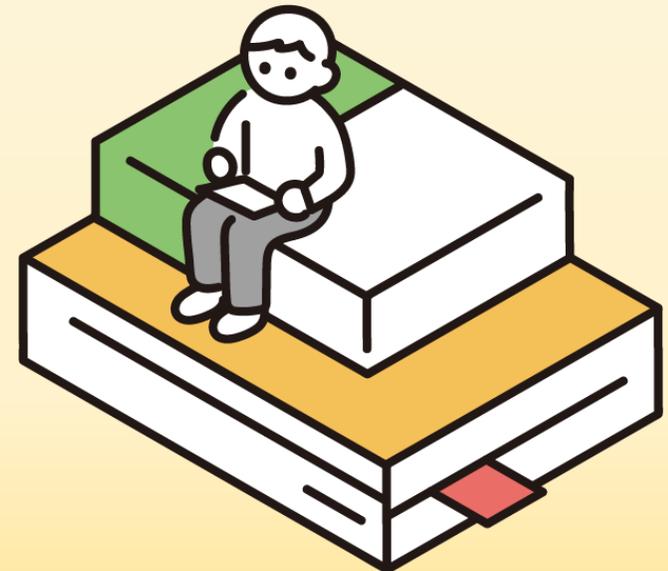
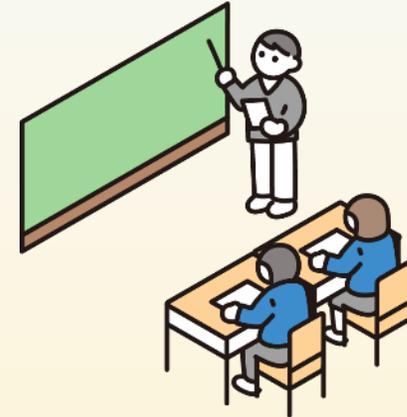
学校が終わったら、高速バスに乗り仙台へ

公務員対策セミナーなどに通いながら勉強をして、帰宅後は自主勉をするという日々を過ごしました。

特に自主勉の内容は、ひたすら「過去問」でした

最初は大変でしたが、習慣化してしまえばそれほど苦もなく。

やればやるほど、自信に繋がる感覚でした。



先輩職員からのメッセージ

総合土木の魅力って？

生活インフラ・公共土木施設の計画・整備・管理。

みんなが安心して暮らす為の下支え。

決して目立たないかもしれない。それでも、たくさん苦勞した現場が完成した時、地域の方から「ありがとう」を言われた時。この仕事をして良かったなと心から思う。

悩んでいるそこの君へ

地味・真面目・堅苦しい

世間の勝手なイメージに悩んでいるなら、それは大間違いだ。

我々の仕事がより魅力的な宮城県を作り出す。

さあ、共に熱くなろう